



4月の予定

2022年4月7日・8日

野毛山幼稚園

月主題 月のねがい

主題	年少ゆり組	年中スイトピー・年長コスモス組
はじめの一步	<p>新しい生活の場で神さまの愛を感じる時、賛美や祈りの時を心地よく感じ、安心して過ごす。</p> <p>自分が受け止められ安心を重ねていく中で好きな遊びや場所が見つかる。</p> <p>春の訪れを喜び、草花や虫など命あるものと触れ合うことや絵本や歌などに親しむ。</p>	<p>賛美や祈りの中、聖書のお話を聞く時、また生活を通して、神さま・イエスさまの愛を感じる。</p> <p>これまでの関わりに重ね、新たに出会った保育者や友だちと交わりながら居場所が生まれる。</p> <p>光・風・草花・虫など、自然のおもしろさ・美しさを楽しむ。</p>

わたしの助けは来る
天地を造られた主のもとから。

詩編121篇 1～2節

今月の聖書の言葉は、詩編の[都に上る歌]の一節で、神さまへのゆるぎない信頼を歌っています。詩人は、親しい家族や知人と別れ、ひとりで旅立とうとしていました。その旅は決して安全な旅ではなく、野獣と盗賊の潜む険しい山々を越えていかなければならない危険をとまなう旅でした。詩人は、目を上げて、遠くの山々を仰ぎ、不安な心で「わたしの助けはどこから来るのか」と問います。愛する家族や知人との別れは辛く、助けを切に求めずにはいられなかったことでしょう。そのような不安な気持ちを抱きながら、山を見上げ、それを創造された神に目を向けました。するとその時、山々がどんなに危険に満ちていても、どんなに多くの困難が待ち受けていたとしても、神さまがその一切を創造されたのですから、困難、危険からも助けてくださるという信仰の目が開かれました。誰もこのわたしの不安な気持ちを和らげてくれることは出来ないけれども、「わたしの助けは主から来る」。多くの困難と危険しか見えないけれども、この天と地の中に満ちる一切のものは、これを創られた神の支配の下にあるから、主の手が伸ばされてわたしを守ってくださっていると。ロシアとウクライナの戦争、新型コロナウイルス…不安で心配な世の中です。主はわたしたちの日常の中でいつも私たちを見守ってくださいます。主の助けは必ずあるのです。

予定

日	曜	予 定	備 考
7	木	第一学期始業式	
8	金	2022年度(令和4年度) 入園式	進級児は休園
11	月	学年連絡会(年少ゆり組)	9時30分
12	火	学年連絡会(年長コスモス組)	9時30分
		ランチ始まり (進級児)	
13	水	学年連絡会(年中スイトピー組)	9時30分
15	金	ひつじかい総会	9時30分
20	水	4月誕生会	
29	木	昭和の日	



4月、出会いの季節です。はじめてのことがいっぱいです。時に心配なこと、不安なことがあるかもしれませんが、けれども、目には見えませんが、いつも、神さまが守り導いてくださっていることを信じ、歩んでまいりましょう。

年 少(ゆり組)	年 中(スイトピー組)	年 長(コスモス組)
<p>保育者との出会いを喜ぶ。</p> <p>自分の靴箱、ロッカー、タオルかけの場所を覚える。</p> <p>幼稚園での基本的な生活習慣に少しずつなじむ。</p> <p>保育者や友だちの名前を覚える。</p> <p>幼稚園の中で安心できる場所を見つける。</p> <p>歌を歌ったり、手あそびしたりして楽しむ。</p> <p>絵本や紙芝居に親しむ。</p> <p>春の自然にふれてあそぶ。</p>	<p>進級の喜びを感じる。</p> <p>保育者に親しみ、安心感を持つ。</p> <p>友だちとのふれあいを楽しんだり、安心して好きな遊びを楽しむ。</p> <p>新しい友だちを喜んで迎え入れ、いろいろ教えてあげる。</p> <p>みんなが関わってあそぶ。</p> <p>決まり・ルールの確認をする。</p> <p>春の自然にふれてあそぶ。</p> <p>絵本や紙芝居に親しむ。</p>	<p>年長組になった喜びを実感する。</p> <p>新しく出会った友だちや保育者に親しみを感じ、園生活に期待を持つ。</p> <p>好きな場所やあそびを見つけて安心して過ごす。</p> <p>はじめて出会ったものの遊び方や使い方を知る。</p> <p>小さい友だちに話しかけたりして親しむきっかけをつくる。</p> <p>体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>春の自然に親しむ。</p> <p>わからないことや、不思議に思ったことを聞いたり、調べたりする。</p> <p>約束に従って、あそびやゲームをする楽しさを味わう。</p>

